

『第5回学生が選ぶインターンシップアワード』学校応募データ

第5回学生が選ぶインターンシップアワード

学校情報			
		学校区分	国立
		管理ID	200401

ISタイトル

「最先端の創造 大変革への挑戦」の実現へ！

オリエンテーション 事前学習（実施項目）

業界・企業・仕事内容の説明 インターンシップの内容説明

オリエンテーション 事前学習 内容詳細（自由記述）

特になし

インターンシップ 実施項目

【実務体験】実際の業務を一部実施 【疑似体験】ロールプレイングやシミュレーション形式の仕事体験 【疑似体験】課題に対するグループワーク（企画立案、課題解決、プレゼンなど） 【交流】社員との座談会 【交流】参加学生との座談会 【その他】人事や社員による講義・レクチャー 【その他】就職活動に対するアドバイス・レクチャー

インターンシップ 内容詳細（自由記述）

○国際企画課コース

1．内容
海外同窓生プラットフォームウェブサイト登録者拡大のために、現状の課題抽出や必要な取組みを企画・立案し、ホームページに掲載するニュース記事作成に取組む。

2．実施形態 9月8日～13日 オンライン

3．参加対象者要件・人数
英語能力がTOEIC800点程度以上の方・3名程度

4．スケジュール

1日目
・国際企画課による業務説明
・グループワーク、ウェブでの情報収集

2日目
・ウェブでの情報収集
・外国人留学生等からの聞き取り調査
・国際会議を視聴（15：30～18：20）

3日目
・企画案作成作業（グループワーク）
・外国人留学生等からの聞き取り調査
・国際会議を視聴（15：30～19：00）

4日目
・最終説明を想定した企画案のプレゼン
・国際会議ニュース記事事業の作成、提出

○産学連携コース

1．内容
企画・立案業務体験（外部資金獲得戦略、スタートアップ支援・アントレプレナー教育）を行い、現状を認識し、改善提案や新たな企画提案を行う。

2．実施時期 9月8日～13日 オンライン

3．人数：2～3名

4．スケジュール

1日目
産学連携機構の概要説明、Webで情報収集等

2日目
事業イノベーションセンターの概要説明、グループワーク等

3日目
イノベーション戦略推進センター、オープンイノベーション戦略機構の概要説明等

4日目
企画提案プレゼン準備

○DXコース

1．内容
情報収集により業務の問題点の選定と原因分析を行い、解決策の仮説設定をグループワークにより実施し、成果をPPTにまとめ、職務上の報告やプレゼンの仕方を学ぶ。

2．実施時期：9月27日（月）～30日（木）（オンライン）

3．人数：9名（3名1チーム）

4．スケジュール

1日目
オンライン業務推進課によるプロジェクト説明
業務説明、実務体験・グループワーク説明

2日目
業務体験等、個人ワーク・グループワーク実施、職員インタビュー
実務体験（職員によるWG会議への同席）

3日目
業務体験等、個人ワーク・グループワーク実施、学生インタビュー
実務体験（報告・プレゼン資料の作成）

4日目
グループワーク成果のプレゼン準備

協力社員の属性	
課長（マネージャー）	主任（チームリーダー） 若手社員
具体的社員交流	
各プログラムごとに現場の職員がファシリテーターとして進行・指導する他、学生がインターンシップのフィードバックを受けることのできる個人面談や、実際に働く職員の生の声を聴くことができる座談会等を実施した。	

NO.200401

インターンシップ情報

開催月	2021年9月			
	学生の受入日数	4日	総受入人数	16人
対象属性（文理）	特に対象とする学部はない		単位認定	いいえ
低学年参加	大学1・2年生の募集対象ではあったが特に積極的に募集は行っていない			
他学校などとの連携か？	いいえ	報酬・支給	支給なし	
実施形式	全てオンラインで実施			

フィードバック手法

グループに対する口頭でのフィードバック 個人に対する口頭でのフィードバック

フィードバック時間	10分～20分程度	フィードバック頻度	プログラムの最後に1回行った
-----------	-----------	-----------	----------------

FB内容詳細（自由記述）

事前にインターンシップ参加の目的や動機を確認する書類を提出していただいていたので、その軸に照らしてフィードバックを実施した。また、インターンシップ中の言動・行動について、学生自身に振り返りをさせることに加え、自身では気づけていない要素を中心にフィードバックすることで、学生にとって学びが多くなるように意識した。

フォローアップ 事後学習（実施項目）

学生自身によるインターンシップ経験の振り返り・学びの言語化 個人面談 就職活動に対するアドバイス・レクチャー

フォローアップ 事後学習（自由記述）

事前にインターンシップ参加の目的や動機を確認する書類を提出していただいていたので、その軸に照らしてフィードバックを実施した。また、インターンシップ中の言動・行動について、学生自身に振り返りをさせることに加え、自身では気づけていない要素を中心にフィードバックすることで、学生にとって学びが多くなるように意識した。

工夫ポイント（自由記述）

今回実施した3つプログラムは学内における主要事業の現場となっている課にて受け入れを実施いただいた。あえて、学生が「大学職員の仕事」として想起しにくい業務を体験していただくことによって、学生にとっては身近にも関わらず、窓口業務以外は実感が掴みにくい大学職員の業務が多岐にわたるものであることを伝えられたかと思う。

教育的効果（自由記述）

特になし

改善活動（自由記述）

実施後に参加学生に匿名形式のアンケートを実施し、回答を次のインターンシップ企画に反映するようにしている。